

2025 年 4 月 30 日

県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行

株式会社 九 州 経 済 研 究 所

最近の県内景況は、消費関連、観光関連がやや持ち直し、畜産関連で持ち直しの動きとなっている。一方、生産活動がやや弱含み、投資関連、雇用情勢が弱含んでいる。足元では、インバウンドが増加しているものの、生鮮品を中心とした物価上昇などの影響がみられ、回復の勢いはまだら模様となっている。

生産活動は、1月の鉱工業生産指数がほぼ前年並みとなった。電気・情報通信機械は前年を下回ったものの、窯業・土石製品、電子部品・デバイス、食料品は前年並みとなった。

畜産関連では、3月の肉用牛（和牛）枝肉価格は、去勢 A5 は前年並みで、去勢 A4 は前年を上回った。また豚肉、ブロイラーもも肉、むね肉は前年を上回った。鶏卵相場は前年を大幅に上回った。

個人消費関連は、2月の家電大型専門店販売額、コンビニエンスストア販売額は前年を下回り、2月の百貨店・スーパー販売額、ドラッグストア販売額、3月の乗用車新車登録台数、軽自動車届出台数は前年を上回った。

観光関連では、3月の主要ホテル・旅館宿泊客数（鹿児島・霧島・指宿地区）は、5か月連続で前年を上回った。種子島・屋久島地区は11か月連続で前年を下回り、奄美地区は6か月連続で前年を上回った。主要観光施設入場者数は、前年を上回る調査対象施設が多くみられた。

投資関連では、公共工事請負金額、民間建築工事費予定額、新設住宅着工戸数のいずれも前年を下回った。

雇用情勢は、2月の有効求人倍率は前月を 0.01 ポイント下回る 1.08 倍となった。

【生産活動】... やや弱含み

電子部品関連は、5G関連の需要が回復しない一方、スマホ向けなどでは底打ちの動きがみられるが、買い替えサイクルの長期化などにより、回復の動きは鈍い。今後はトランプ関税の影響を注視する必要がある。

2月の焼酎生産は、2か月連続で前年を下回った。芋焼酎がビール、ハイボールなど他の酒類との競争で苦戦しており、出荷量は3か月連続で前年を下回った。

1月のかつお節生産は、4か月ぶりに前年を上回った。

3月の生コン生産（出荷量）は、公共工事向けが2か月連続で前年を下回り、民間工事向けは18か月連続で前年を下回り、全体では14か月連続で前年を下回った。

3月の紙パルプ生産は、4か月連続で前年を下回った。

木材関係は、スギの製品相場が前年を下回った。

【畜産関連】... 持ち直しの動き

3月の子牛の出荷頭数は前年を下回ったが、出荷頭数の減少の影響により価格は前年を上回った。3月の肉用牛（和牛）の枝肉価格（東京食肉市場）は去勢A5が前年並みとなり、13か月ぶりに前年比マイナスとならなかった。去勢A4が2か月連続で前年を上回った。2月の枝肉生産量はほぼ前年並みだった。

3月の豚肉相場（東京食肉市場・上）は、寒波による生育不良等により出荷頭数が減少したことから11.6%増と6か月連続で前年を上回った。2月の枝肉生産量は前年を下回った。

3月のブロイラー相場（東京地区）は、もも肉は11.6%増と6か月連続で前年を上回り、むね肉は6.8%増と6か月連続で前年を上回った。3月の処理羽数はほぼ前年並みだった。

3月の鶏卵相場（JA全農・東京M）は、全国的な鳥インフルエンザの影響により55.0%増と前年を大幅に上回った。2月の配合飼料価格は20か月連続で前年を下回った。

【消費関連】... やや持ち直し

2月の百貨店・スーパー販売額は、衣料品が前年を下回ったものの、飲食料品は前年を上回り、全体では4か月連続で前年を上回った。

2月の**専門量販店販売額**は、ドラッグストアは前年を上回ったものの、家電大型専門店、コンビニエンスストアは前年を下回った。

3月の**乗用車新車登録台数**は、3か月連続で前年を上回った。車種別にみると、普通車は10.8%減、小型車が31.6%増となった。3月の**軽自動車届出台数**は3か月連続で前年を上回った。

【観光関連】... やや持ち直し

3月の**主要ホテル・旅館宿泊客数**（鹿児島・霧島・指宿地区）は、海外定期便の増便などから5か月連続で前年を上回った。韓国、中国からの入り込みや個人客、団体客ともに増加した。

鹿児島地区は、韓国、中国などからの入り込みや個人客、団体客ともに増加し、5か月連続で前年を上回った。

霧島地区は、韓国からの入り込みや個人客が増加し、5か月連続で前年を上回った。

指宿地区は、台湾、香港からの入り込みや団体客が減少し、2か月連続で前年を下回った。

種子島・屋久島地区は一部施設の改装などから11か月連続で前年を下回り、**奄美地区**は6か月連続で前年を上回った。

3月の**主要観光施設入場者数**は、前年を上回る調査対象施設が多くみられた。

【投資関連】... 弱含み

3月の**公共工事**は、件数はほぼ前年並み、請負金額は前年を下回った。

2月の**民間建築工事着工**は、棟数、床面積、工事費予定額のいずれも前年を下回った。

2月の**新設住宅着工戸数**は、持家、貸家、分譲がいずれも前年を下回り、全体では2か月ぶりに前年を下回った。新設住宅着工戸数の合計の3か月移動平均は前年を下回り、17.9%減となった。

3月の**主要建設資材卸売業者**の売り上げは、3か月連続で前年を下回った。

【貿易関連】 ... 輸出額は前年を上回った一方、輸入額は前年を下回った

2月の**輸出額**は、パルプ及び古紙が前年をやや下回り、食料品及び動物が前年を下回ったものの、ゴムタイヤ及びチューブ、木材が前年を上回り、全体では37.3%増と7カ月連続で前年を上回った。**輸入額**は、原油及び粗油がほぼ前年並み、穀物及び同調製品が前年を下回り、全体で2.8%減と3か月ぶりに前年を下回った。

【雇用情勢】 ... 弱含み

2月の**有効求人倍率**は前月を0.01ポイント下回る1.08倍となった。県内求人数を業種別にみると、製造業は前年をやや下回り、建設業、卸小売、医療・福祉は前年を下回った。

【金融情勢】 ... 貸出金残高は前年を上回った

2月の県内金融機関の**貸出金残高**は前年を0.2%上回った。

【企業倒産】 ... 倒産件数は前年を上回った

3月の**企業倒産**（負債額1,000万円以上）は、件数が9件で前年同月（1件）を上回った。また、**負債総額**は20億25百万円で前年同月（35百万円）を上回った。

以 上

【本件に関するお問い合わせ】 ㈱九州経済研究所（TEL 099-225-7491）